

よくある
質問
Q&A

Q. 木造戸建て2階に防音室を設置することはできますか？

A. ピアノと合わせて設置する場合は荷重の面からオススメはしておりません。設置をご検討の場合はお家を建てた工務店等にご確認下さい。

Q. 楽器別のオススメサイズは？

A. ◆アップライトピアノ 2.0 畳～ ◆グランドピアノ 3.0 畳～
◆フルート 1.2 畳～ ◆トロンボーン 2.0 畳～
◆ヴァイオリン 1.5 畳高壁～ ◆チェロ 2.0 畳～

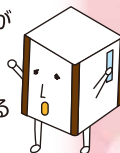
他社の防音室との
違い ハウスメーカー／リフォーム業者でも防音してくれると言われたけど…ヤマハの防音室と何が違うの??

ハウスメーカー／リフォーム業者が提案する防音室

ヤマハの防音ドアを使っている場合もあるよ

- ◎ 他社メーカーが作っている防音部材を現場で組み合わせてつくる
- ◎ 現場での施工方法、施工技術により防音性能がばらつくことがある
- ◎ 事前に防音性能を体験できない場合もある
- ◎ 室内の音の響きまで考慮していない場合もある

少し不安



ヤマハのアビテックスは

- 自社でつくる遮音材料を、自社の管理する施工店で組立てる
- 工場製品なので、どこでつくっても防音性能にばらつきがない
- 事前にショールームで防音性能、音場の体験ができる
- 楽器メーカーのつくる防音室なので、遮音とは別に室内の音の響きにこだわっている

自由設計 フリーシリーズ Free series



レッスン室からシアタールームまで、部屋の形や用途に合わせて設計できる自由設計タイプ。防音と楽器に精通した専門スタッフが、お客様の用途や好みに合わせたプランをご提案します。

簡易組み立て ユニットシリーズ Unit series



<セフィーネNS>

0.8畳、1.2畳、1.5畳、2.0畳、2.5畳、3.0畳、3.5畳、3.7畳、4.3畳
管・弦・声楽からグランドピアノまで、省スペースながら快適に練習できる定型タイプ。大がかりな防音工事は不要で、引っ越しの際に移設ができます。理想の防音と音場を追求した「楽器メーカー」ならではの防音室です。

音のヤマハの防音室
アビテックス

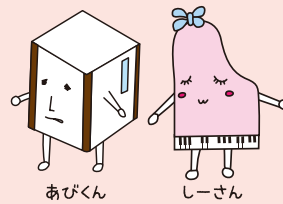
AVITECS=AV Instrument & Total Entertainment Co-ordination System.

Vol.2
導入編

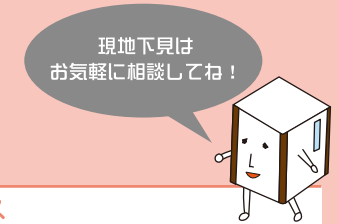
(株)ヤマハミュージックリテイリング

ヤマハの防音室『アビテックス』

あなたのライフスタイルに合わせた防音室を実現する為にシーンごとにご説明します！



設置スペースについて



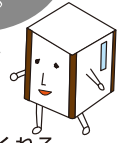
これから新築 or リフォームを計画の方

プランによってはユニットシリーズより安くつくれることもあるよ♪

オススメ防音室&メリット

フリーシリーズ

- 費用を抑えてつくることができる
- 仕上がりが綺麗に納められる
- 自分だけのオリジナル防音室が作られる



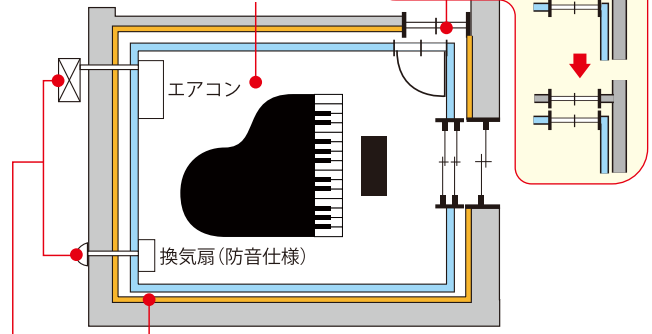
計画の注意点

平面図

防音室の床は厚みがあるので他のお部屋と段差をつくらぬ為に床を下げた計画するのがオススメ！

開口部の計画

防音室の壁厚+空気層分ドアや窓の位置がずれる為、設計時に建物側のドア・窓位置の調整が必要です。

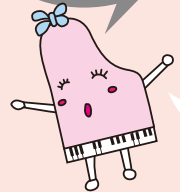


建物側にも遮音補強することがオススメ！ エアコンや換気扇等は防音室単体計画がオススメです！

※ピアノのような大きな楽器等は搬入経路の確認が必要です。 ※防音室内に必要なLANや電話線は、最初から計画が必要です。

防音室専任担当者がお客さまはもちろん、ハウスメーカーやリフォーム業者とも打合せをしながらひとつひとつ解決していきます。悩む前にぜひご相談下さい。

いろいろあって大変と思うかもしれないけど安心してね♪



まずはどんな防音室があるのか？防音性能はどうか？室内の音の響きは好みに合うか？など確認をしてお気軽にご来店下さい。既に新築のラフプラン図や検討中のお部屋の図面等があれば、より具体的なお話ができますので、ぜひご相談下さい。無料で概算のお見積りや設置図を作成しご提案致します。

持ち家で賃貸 or 間取り変更なしの方

オススメ防音室&メリット

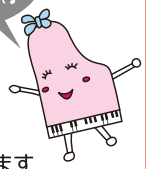
ユニットシリーズ

- 半日程度で組立てができ、お引越にも対応できます

フリーシリーズ

- お部屋の形に合わせて自由に防音室をつくることができます

賃貸ならユニット持家ならどちらでもオススメだよ♪

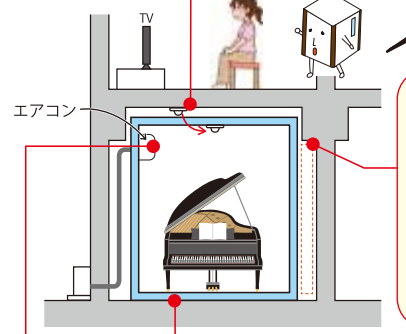


計画の注意点

断面図

お部屋についている防災設備をチェック(感知器・スプリンクラー)

防災設備は防音室内に移設増設が必要になるかも！11階以上はスプリンクラーが11階以上は多いから要チェック!!



梁や柱をチェック

梁の下はデッドスペースになりがち。梁がたくさんあると費用が上がったり対応できないことも...

床の仕様のチェック！床暖房の上には基本は設置不可です。エアコンは配管用の穴の有無と高さ・室外機置場をチェック！

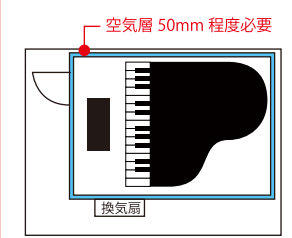
※ピアノのような大きな楽器等は搬入経路の確認が必要です。

まだ決定前の物件の現地下見や、内覧会にもご同行させていただきます。搬入組立が可能かどうかの確認、お見積りや提案図の作成は無料で行いますのでお気軽にご相談下さい。

防音室設置必要スペース

※下記以外の寸法でも対応可能な場合もありますので、ご相談ください。

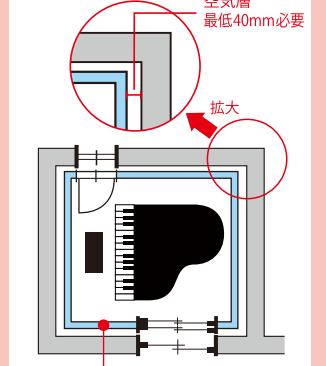
ユニットシリーズ



《6畳間に3.0畳を設置》

防音室サイズ	設置するお部屋のオススメサイズ
0.8~2.5畳	4.5畳~
3.0~3.5畳	6.0畳~
3.7~4.3畳	8.0畳~

フリーシリーズ

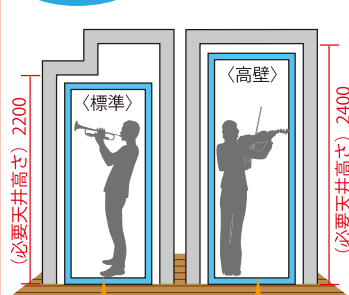


防音室壁厚 Dr-30・Dr-35 : 91mm
Dr-40 : 123mm

目安：元のお部屋-1畳=防音室サイズ

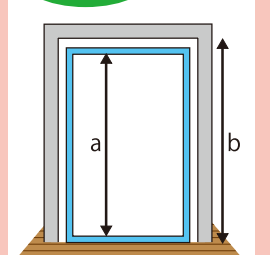
防音室設置必要高さ

ユニットシリーズ



外形寸法	防音室室内高さ
2095mm	1963mm
2295mm	2163mm

フリーシリーズ



	有効室内高(a)	必要天井高(b)
低壁	2104	2320
標準壁	2191	2400
高壁	2383	2600

※上記はあくまでも目安となります。実際には現地下見をご依頼いただくことをお勧めします。

※Dr-30、Dr-35の場合 ※厚床の場合+30mmとなります。 ※上記以外の寸法でも対応可能な場合もありますので、ご相談ください。